MORNING DISPATCH

# 2026-10-20

1. Claude Code、再開時に利用枠の消費を警告
2. Clairic、書類から型に沿った値を抽出
3. Mercury 3、拡散方式の高速生成を提供

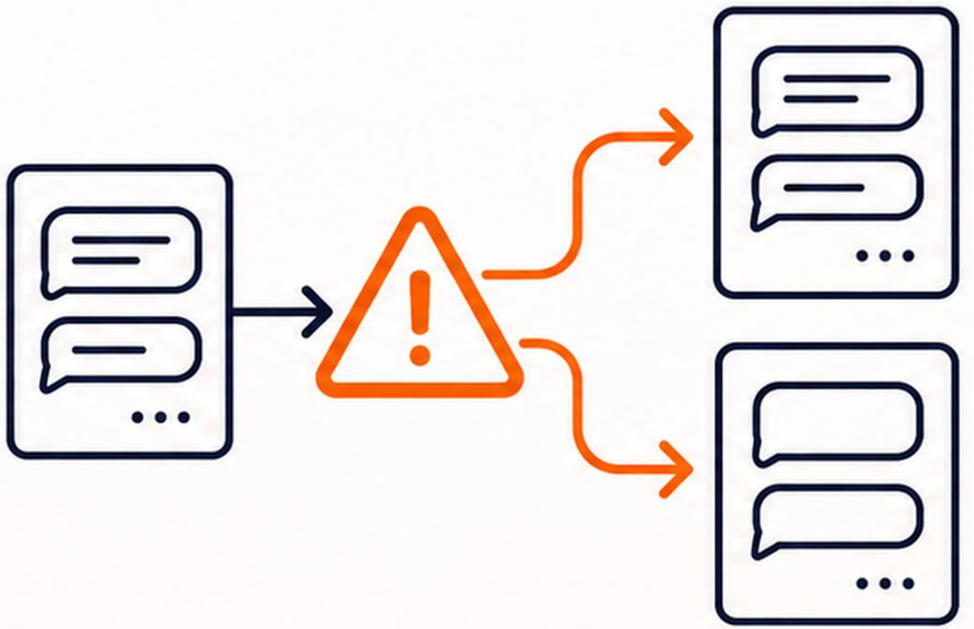
注目3件



TEKION Group

# Claude Code、再開時に利用枠の消費を警告

Claude Code 2.1.304は、放置していた会話の再開で5時間の利用枠を大きく使いそうな場合、Pro・Max利用者に警告を出します。



- /auto-mode-setupで自動操作に使う環境を設定
- 再開を続けるか、新しい会話を始めるか選べる
- Bedrock・Vertex・Foundryなどでもセットアップ可能

**長い会話を再開する前に、利用枠への影響を判断できます。**

github.com

# Clairic、書類から型に沿った値を抽出

**Cloudflareは、入力文と欲しい項目の型を渡すと、数値や日付などを返す抽出モデルClairicをWorkers AIでプレビュー公開しました。**

- 文字列・数値・日付・リストなどの型を指定
- 各回答の信頼度とp_nullを確認できる
- 画像は最大4枚まで入力可能




**請求書などから項目を取り出す業務で、自動処理と人の確認を分ける材料になります。**

developers.cloudflare.com

# Mercury 3、拡散方式の高速生成を提供

Vercel AI GatewayでInceptionのMercury 3が利用可能になりました。

- モデル名はinception/mercury-3
- ブラウザ操作や対話支援など、待ち時間の短さを重視
- 100万トークンの文脈長



応答待ちが多いエージェントでは、速度と回答品質を一緒に比べる候補になります。

vercel.com

# MiniMax M3.1 Flash、22日まで条件付き無料

Vercel AI Gatewayは、MiniMax M3.1 Flashを10月22日まで無料で提供すると案内しました。

- 無料対象になる処理先をorderで指定
- 期間終了後はMiniMaxの通常料金
- コーディングや複数手順のエージェント作業向け



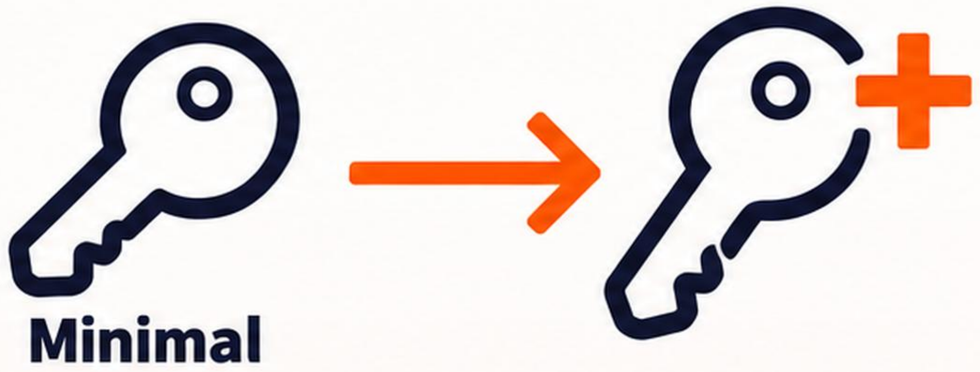

**試すなら期限と処理先を確認して、小さなタスクで比較できます。**

vercel.com

# Cloudflare MCP、必要な権限を後から追加

## Cloudflare API MCPサーバーが段階的な認可に対応しました。

- 接続時の同意画面でMinimalを選択
- 不足した権限をinsufficient_scopeで通知
- 段階的な認可に対応するクライアントが必要



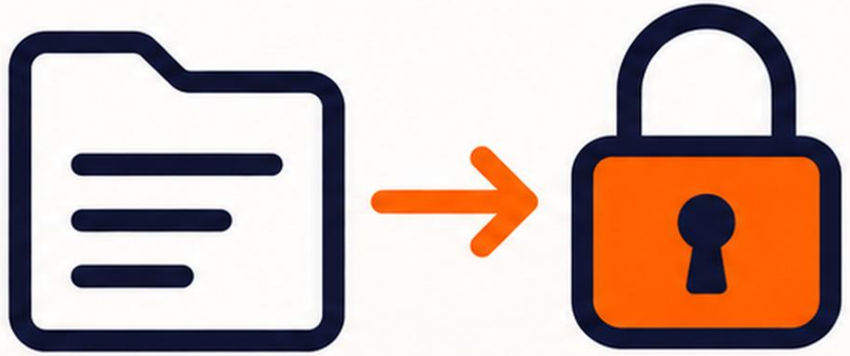

**AIに外部サービスを操作させる際、最初に渡す権限を絞れます。**

developers.cloudflare.com

# GitHub、未認証のcloneに一時的な制限

GitHubは異常なアクセスが多い期間、公開リポジトリへの未認証HTTPS clone・fetchの一部で、一時的に認証を求める場合があると案内しました。

- 認証済みHTTPS・SSH・pushは影響なし
- Web閲覧やAPI通信も対象外
- GitHub Actionsは組み込みのGITHUB_TOKENを推奨



無人のCIやエージェントで突然cloneに失敗したら、認証が必要というエラーかを確認できます。

github.blog

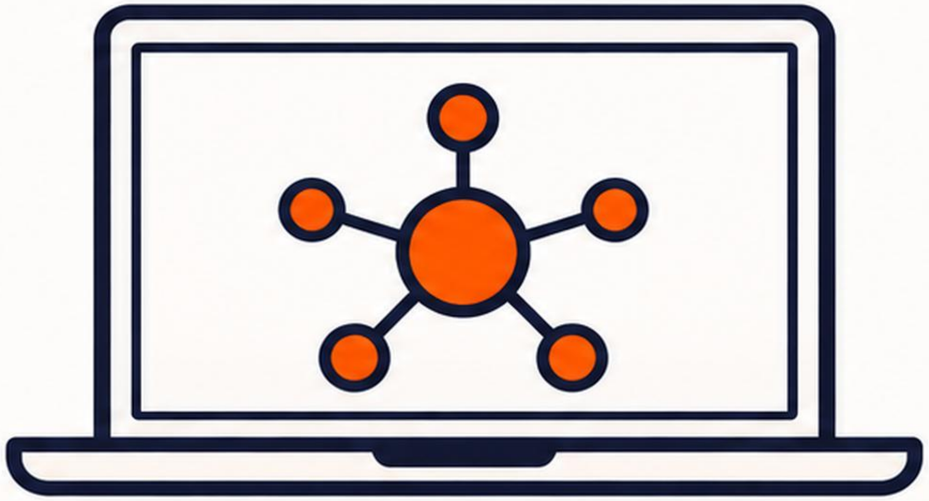


TEKION Group

# 〈知見〉Muse Glimmer、手元で動くエージェント設計

Metaは、手元の機械で動くエージェントを想定した30BモデルMuse Glimmerの技術レポートを公開しました。

- 30Bは300億パラメータの規模
- 100以上の言語のデータで学習
- Apache 2.0ライセンスで公開



クラウドに常時接続しないエージェントを検討する際の資料になります。

# 本日のトピック一覧

1. Claude Code、再開時に利用枠の消費を警告
2. Clairic、書類から型に沿った値を抽出
3. Mercury 3、拡散方式の高速生成を提供
4. MiniMax M3.1 Flash、22日まで条件付き無料
5. Cloudflare MCP、必要な権限を後から追加
6. GitHub、未認証のcloneに一時的な制限
7. 〈知見〉Muse Glimmer、手元で動くエージェント設計